

4 主要事業一覧





(別紙3)

※【新】:新規事業

【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業



【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業






林務部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎「木材生産量増加と県産材需要拡大」の推進								
<p>1 信州の森林づくり事業費 (再造林支援分) [100404]</p> 	<p>主伐を進めることで森林資源の有効利用を図り、持続的な林業を推進するため、主伐後の再造林等に係る経費に対して補助率の嵩上げを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 市町村、森林組合、森林所有者等 ・補助率 85/100(嵩上げ前の補助率70/100) <p>*民有林の主伐・再造林面積:147ha(2017年度)→600ha(2022年度) (森林経営管理基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="608 829 1585 904"> <tr> <td>R3要求</td> <td>48,600</td> <td>R2当初</td> <td>48,600</td> </tr> </table>				R3要求	48,600	R2当初	48,600
R3要求	48,600	R2当初	48,600					
<p>2 地消地産による木の香る暮らしづくり事業費(木づかい空間整備事業) [100301]</p> 	<p>県産材の利用促進を図るため、民間事業者等と協働して、多くの県民に木に触れる機会を提供することにより、オフィスや店舗等の施設の木質化の取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間施設等(オフィス・店舗・公共スペース)の木質化等支援 事業主体:民間施設等 ・補助率:木質化1/2以内 調度品設置3/4以内 ・県有施設の木質化 事業主体:県 <p>*支援箇所数:民間施設等24施設(2022年度)、県有施設11施設(2022年度) (森林づくり県民税基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="608 1285 1585 1360"> <tr> <td>R3要求</td> <td>49,350</td> <td>R2当初</td> <td>40,800</td> </tr> </table>				R3要求	49,350	R2当初	40,800
R3要求	49,350	R2当初	40,800					
<p>【地】</p> <p>3 森林病虫害被害枯損木利用(チップ化)事業費 [100403]</p> 	<p>森林病虫害被害対策を推進するため、松くい虫やカシノナガキクイムシ被害による枯損木をチップ化し、木質バイオマス燃料等に資源化する取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 市町村、林業事業体 ・補助率 9/10 <p>*山林に残された年間被害量の概ね7,000m3を処理(2021年度) (森林づくり県民税基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="608 1677 1585 1751"> <tr> <td>R3要求</td> <td>100,000</td> <td>R2当初 [R2.9月補正]</td> <td>18,000 [147,100]</td> </tr> </table>				R3要求	100,000	R2当初 [R2.9月補正]	18,000 [147,100]
R3要求	100,000	R2当初 [R2.9月補正]	18,000 [147,100]					
<p>4 林業大学学校教育環境整備事業費 [100201]</p> 	<p>改築を行う林業大学の男子寮について、学生が安心して知識・技術の習得に専念できる教育環境を整備するとともに、ゼロカーボン社会の構築を目指すため、林業を学ぶ学校を象徴する木質バイオマス(チップ)ボイラーを設置します。</p> <p>*林業大学卒業生のうち就業者に占める林業関係分野への就業率:80%(2021年度)</p> <table border="1" data-bbox="608 2058 1585 2133"> <tr> <td>R3要求</td> <td>78,118</td> <td>R2当初</td> <td>493,530</td> </tr> </table>				R3要求	78,118	R2当初	493,530
R3要求	78,118	R2当初	493,530					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
【新】 5 森林施業マップ整備事業費 [100404]    森林づくり推進課	林業経営の効率化と森林管理の適正化を促進するため、森林経営計画の位置情報及び造林補助事業の施業履歴等を電子データ化し、一元的に確認できるマップを作成します。 *県内全域の森林施業マップ作成(2022年度) (森林経営管理基金活用事業)			<table border="1"> <tr> <td>R3要求</td> <td>5,000</td> <td>R2当初</td> <td>0</td> </tr> </table>	R3要求	5,000	R2当初	0
R3要求	5,000	R2当初	0					
◎「デジタル技術活用による主伐・再造林」の推進								
【新】 6 持続型捕獲モデル実証事業費 [100501]   鳥獣対策・ジビエ振興室	再造林の支障となるニホンジカの捕獲を促進するため、ドローン等のデジタル技術を活用した効率的な捕獲手法を実証し、持続可能な捕獲モデルの確立とジビエとしての捕獲個体のフル活用に向けた取組を支援します。 *農林業被害額の減少:667,750千円(2021年度)			<table border="1"> <tr> <td>R3要求</td> <td>55,000</td> <td>R2当初</td> <td>0</td> </tr> </table>	R3要求	55,000	R2当初	0
R3要求	55,000	R2当初	0					
7 スマート林業構築普及事業費 [100202]    信州の木活用課	意欲と能力のある林業事業者等にICTを活用した木材検収システム等の導入を支援することにより、収益性の高い林業を確立するとともに、スマート林業技術を活用し、実践する人材を育成します。また、広葉樹等の利活用を進めるため、施業技術の実証を進めます。 *素材生産量:800千m ³ (2022年度) (森林経営管理基金活用事業)			<table border="1"> <tr> <td>R3要求</td> <td>15,500</td> <td>R2当初 [R2.9月補正]</td> <td>18,100 [-4,100]</td> </tr> </table>	R3要求	15,500	R2当初 [R2.9月補正]	18,100 [-4,100]
R3要求	15,500	R2当初 [R2.9月補正]	18,100 [-4,100]					
【新】 8 保安林台帳電子化事業費 [100402]   森林づくり推進課	保安林管理業務の効率化を図るため、紙媒体の保安林台帳を電子化し、インターネット経由で全县に共有化を図ります。 *県内全域の保安林台帳の電子化(2024年度)			<table border="1"> <tr> <td>R3要求</td> <td>91,000</td> <td>R2当初</td> <td>0</td> </tr> </table>	R3要求	91,000	R2当初	0
R3要求	91,000	R2当初	0					
◎「林業担い手の確保・育成」の推進								
9 森林整備担い手育成確保総合対策事業費(次代の担い手対策事業) [100202]   信州の木活用課	林業分野における労働力不足の解消を目指し、若年層向けのイベントや中途採用者向けの研修会の開催、資格取得等に係る経費を支援します。 ・事業主体:(一財)長野県林業労働財団 ・補助率:10/10 *本県における林業就業者数:2,200人(2022年度) (森林経営管理基金活用事業)			<table border="1"> <tr> <td>R3要求</td> <td>1,822</td> <td>R2当初</td> <td>475</td> </tr> </table>	R3要求	1,822	R2当初	475
R3要求	1,822	R2当初	475					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)						
10 持続的な林業経営の確立 支援事業費 [100202]    信州の木活用課	林業成長産業化と適正な森林の管理を目的とした「森林経営管理制度」に対応するため、森林整備の担い手としての「意欲と能力のある林業経営者」となる事業体の経営改善等の取組を支援します。 また、コロナ対策としてリモート研修が可能となるオンライン環境整備や荒天時も学べる全天候型安全訓練施設の整備を進めます。 *当事業による意欲と能力のある林業経営者育成数:18事業体(2023年度) (森林経営管理基金活用事業)			R3要求	21,888	R2当初	15,273
11 林業大学校費(林業大学校 森林経営管理人材育成事業) [100201]   信州の木活用課	林業大学校において、高い安全意識を持ち、最先端の技術を活用してこれからの林業を変える人材を育成するため、実習用機械(グラップル)を導入し、安全作業のノウハウと操作技術を習得させるとともに、将来の林業IT化に向けてタブレットを活用した質の高い教育を展開します。 *林業大学校卒業生のうち就業者に占める林業関係分野への就業率:80% (2021年度) (森林経営管理基金活用事業)			R3要求	22,833	R2当初	17,015
【新】 12 「GoToフォレスト」みどりの 学習旅行推進プロジェクト 事業費 [100103]    森林政策課	都市圏の中学生、高校生に対して、長野県内の森林・林業関係の就学や就職を促すため、みどりの学習旅行プログラム(学習旅行商品)を造成します。 *みどりの学習旅行商品の開発:1件(2021年度) (森林経営管理基金活用事業)			R3要求	1,189	R2当初	0
◎「効果的な防災・減災対策」の推進							
【新】 13 ICT技術導入実証治山 事業費 [100401]    森林づくり推進課	山間地で治山事業に携わる労働者の負担を軽減するため、リモート技術導入の実証事業を行います。 *治山事業により保全される集落数 40集落(2021年度)			R3要求	100,000	R2当初	0
【新】 14 流域保全型総合対策治山 事業費 [100401]    森林づくり推進課	災害リスクの高い一級河川の上流域の安定を図るため、治山事業のハード対策とソフト対策を総合的かつ一体的に実施します。 *治山事業により保全される集落数 40集落(2021年度)			R3要求	300,000	R2当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)													
【新】【地】 15 防災・減災対策緊急治山 事業費 [100401]    森林づくり推進課	近年の山地災害の多様化を踏まえ、災害時の迅速な対応を図るため、応急工事や緊急調査を行います。 また、過疎化により住民による手入れが行き届かなくなった里山において、災害の未然防止のために森林整備を実施します。 *治山事業により保全される集落数 40集落(2021年度) (森林づくり県民税基金活用事業)													
【新】 16 地すべり防止施設管理 サポート事業費 [100401]    森林づくり推進課	地すべりの再発を未然に防止するため、市町村に地すべり防止施設の巡視や点検等の保全活動を委託し、地すべり防止施設を適切に管理します。 *治山事業により保全される集落数 40集落(2021年度) (森林づくり県民税基金活用事業)													
17 補助公共事業費 (一部再掲) [100204][100401][100404]    信州の木活用課 森林づくり推進課	森林資源を有効活用するための林道等の路網整備、山地災害を防止するための治山施設等の整備、森林を健全な姿で次世代に引き継ぐための間伐等の森林整備に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="737 1148 1203 1315"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>要求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>818,295 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>4,602,936 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>2,768,341 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,189,572 千円</td> </tr> </tbody> </table> (一部 森林経営管理基金活用事業)				区分	要求額	林道	818,295 千円	治山	4,602,936 千円	造林	2,768,341 千円	計	8,189,572 千円
区分	要求額													
林道	818,295 千円													
治山	4,602,936 千円													
造林	2,768,341 千円													
計	8,189,572 千円													
18 県単独公共事業費 (一部再掲) [100204][100401][100404]    信州の木活用課 森林づくり推進課	重要路線の安全な通行を確保するための林道の整備、小規模な荒廃山地等の復旧、森林づくり県民税を活用した防災・減災対策、里山整備等を目的とした森林の整備に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="737 1642 1203 1809"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>要求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>10,260 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>317,791 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>434,439 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>762,490 千円</td> </tr> </tbody> </table> (一部 森林づくり県民税基金、ふるさと信州寄付金基金活用事業)				区分	要求額	林道	10,260 千円	治山	317,791 千円	造林	434,439 千円	計	762,490 千円
区分	要求額													
林道	10,260 千円													
治山	317,791 千円													
造林	434,439 千円													
計	762,490 千円													
19 直轄事業負担金    森林づくり推進課	国が進める松川入地区、小渋川地区、姫川地区における治山施設等の整備事業に対して法令に基づく負担金を支出します。 <table border="1" data-bbox="730 2103 1195 2202"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>要求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治山</td> <td>446,000 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>446,000 千円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	要求額	治山	446,000 千円	計	446,000 千円				
区分	要求額													
治山	446,000 千円													
計	446,000 千円													
	R3要求	446,000	R2当初	581,000										

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎「森林・林業のあり方検討」の推進								
【新】 20 森林(もり)の未来図作成 事業費 [100104]    森林政策課	アフターコロナ時代に向けて、効果的な施策を進めるため、県内、国内、海外関係者との意見交換や、地域の取組の検討を行うことにより、森林・林業・木材産業を取り巻く状況を把握し、施策を考える際の土台となる森林や里山のあるべき姿を明らかにします。 *県全体の森林や里山のあるべき姿のまとめ(2022年度) (森林経営管理基金活用事業) <table border="1" data-bbox="608 568 1584 642"> <tr> <td>R3要求</td> <td>1,000</td> <td>R2当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R3要求	1,000	R2当初	0
R3要求	1,000	R2当初	0					
◎「新たな豚熱対策」の推進								
【新】 21 野生いのししの生息環境対策を主軸とした総合的な獣害対策事業費(豚熱対策) [100501]   鳥獣対策・ジビエ振興室	野生いのししの生息適地でもある耕作放棄地に着目し、「生息環境対策」を主軸として、「侵入防止対策」、「捕獲」の3つの対策をパッケージとする総合的な獣害対策に取り組み、長野モデルとして発信します。 *農林業被害額の減少:667,750千円(2021年度) <table border="1" data-bbox="608 966 1584 1034"> <tr> <td>R3要求</td> <td>17,500</td> <td>R2当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R3要求	17,500	R2当初	0
R3要求	17,500	R2当初	0					